

3・11 東日本大震災

3月28日

## 「いわき支部」完全復旧へ 支援体制整う！

JR総連・JR東労組中央本部から  
福島県いわき市「いわき支部」へ大量の飲料水を届ける！

### 28日 届けた救援物資

○ミネラルウォーター	
(280ml)	48本
(500ml)	1190本
(2リットル)	306本
(20リットル)	15箱

計1520.4リットル



水戸地本「バス常磐分会」に物資を届ける

水戸地本管内には2100名の組合員がいますが、その内850名が原子力発電所の事故の影響で、福島・茨城県外に避難しています。今、いわきでは原発の危機がなくなったわけではない厳しい状況の中で、仕事や学校がはじまるために避難していた市民が町に戻ってきており、徐々に町に活気が戻ってきています。

そんな中で、3月28日に「いわき支部」が完全復旧し、被災した組合員を支援する体制が整いました。3月29～31日まで、水と支援物資を配布し、悩みや相談を受けます。

いわきでは地震発以降、未だに5割が断水のままで、生活用水・水道水が大変不足している状況で、組合員の方は厳しい状況にあります。引き続き、組合員の皆さんの支援を宜しくお願いします！

今、現地で必要な物資は、飲料水（ペットボトル）、レトルトご飯、カップラーメン、缶詰です！

地域の復興を支えるのは、鉄道の復旧が第一！  
安全と健康を確保し、復旧に向けて奮闘していこう！